

■ 採決の結果(平成23年1月臨時議会)町長提出議案 ■

区分	議案の内容	全員賛成	多数賛成
工事契約	黒潮町情報通信基盤整備事業 平成22年度伝送路整備工事の請負契約の変更契約の締結		●
	黒潮町情報通信基盤整備事業 平成22年度センター施設整備工事の請負契約の変更契約の締結		●
	宅地造成工事の請負契約の変更契約の締結	●	
	池廻り1号線道路新設工事の請負契約の変更契約の締結	●	
訴え	訴えの提起		●

■ 採決の結果(平成23年1月臨時議会)議員提出議案 ■

区分	議案の内容	全員賛成	多数賛成
条例	黒潮町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例		●

よろしく  
お願いします

固定資産評価員  
植田 壮さん

固定資産評価審査委員会委員  
森 博 秀さん

人権擁護委員  
矢野 智子さん

教育委員会委員  
山下 一夫さん

平成23年1月19日臨時議会

議員提出議案

議員定数削減

18人を16人に

提出者 小松孝年議員

提案理由

議員の定数問題は任期中4回目の審議になる。22年12月議会では住民から「定数を14人に削減せよ」という直接請求を頂いたが否決となった。

この提案がなされたということは議会が住民からの信頼を失ったということ。議案の否決以降、益々その不信感が強くなっている。信頼回復という意味からも議員自ら削減をすべきと思う。

黒潮町の議会で必要最低限の定数は16人だと思う。

賛成多数で可決

町長提出議案

訴えの提起

提案理由

議員5名が作成し地域住民に配布した地域コミュニケーション紙「らつきょう畑」に掲載した、入札に関する記事が虚偽の事実に基づくものであり、また、行政執行に不正行為があったかのようなことを意図的に印象づけるものであることから、再三にわたり調査と説明を求めてきたが誠意ある回答がされなかったため、連帯して金130万円及び、うち金100万円に対する訴状送達の日を翌日から年5分の割合による金員の支払いと議員らが発行する「らつきょう畑」に指定する謝罪文の掲載を求め、さらに訴訟費用は本議員の負担とすることを求めるもの。

反対討論

西村策雄議員

機関紙に書かれたことが事実でないとしてもここまでする必要があったのか。訴えるとなると、さまざまな問題が発生する。行政サイドで、決着すべではなかったか。町民を誰であれ訴えるということとは非常に相手も傷つく、徹底した対応をすべきであると思う。

賛成討論

坂本あや議員

議会は正当な入札が行われたと認めている。訴訟によって正当な入札がなされたかどうかということを実証していただきたい。

議会は「議会だより」として、広報を出しており、個人的であるが、議員5人がこのような文書を出すことは発行者に全面的な責任がある。

\*採決は無記名投票をもって  
行い賛成7人反対4人で可決された。